

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



— 創立指揮者 渡邊曉雄 —

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 日本フィルハーモニー交響楽団

第716回 東京定期演奏会

サントリーホール

2019年12月6日(金)

19:00 開演(18:20 開場)

2019年12月7日(土)

14:00 開演(13:30 開場)

本日の聴きどころ<プレトーク>
13:10 開始(13:00 開場)

7:00p.m. December 6th (Fri.) &
2:00p.m. 7th (Sat.), 2019,
at Suntory Hall

指揮: アレクサンダー・リープライヒ

Conductor: Alexander LIEBREICH

©山口 敦

Alexander

LIEBREICH

R.シュトラウス音楽祭芸術監督 リープライヒの《英雄の生涯》

モーツァルト:

歌劇《ドン・ジョヴァンニ》序曲

Wolfgang Amadeus MOZART: "Don Giovanni" overture

ルトスワフスキ:

オーケストラのための書

Witold LUTOSŁAWSKI: Livre pour Orchestre

R.シュトラウス:

交響詩《英雄の生涯》op.40

Richard STRAUSS: Symphonic Poem "Ein Heldenleben" op.40

料金 (消費税込み)

好評発売中

お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000
C 完売 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。
※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。
※車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後、ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) [FAX] 03-5378-6161 (24時間)
Webサイト[席を選んでお申込みできます] www.japanphil.or.jp

- ▶ チケットぴあ … (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード: 148-927
- ▶ e+【イープラス】 … <http://eplus.jp/>
- ▶ ローソンチケット … (0570)000-407(オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード: 35083
- ▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

託児サービス
(事前申込制・有料)

イベント託児®
マザーズ
TEL 0120-788-222
(平日10時~17時)

主催 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

特別協賛 MUFUG 三菱UFJニコス株式会社

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

協賛 鹿島建設株式会社 株式会社ティーガイア 三井不動産株式会社

株式会社リョーサン バイオニア株式会社

R.シュトラウス音楽祭芸術監督 リープライヒの《英雄の生涯》

2019年3月の初登場に続き、同年12月にもアレクサンダー・リープライヒが日本フィルの東京定期でタクトをとります。今回はポーランドのルトスワフスキとドイツのR.シュトラウスという近現代を代表する二人の大作作曲家による、究極のオーケストラ表現をご堪能いただけます。優れた作曲家が自らの持てる「語法」を全てつぎ込んだ渾身の傑作が並んでいます。ポーランド国立放送交響楽団芸術監督兼首席指揮者とリヒャルト・シュトラウス音楽祭(ドイツ)の芸術監督を務めるリープライヒならではの、非常に充実したプログラムに仕上がりました。

東京定期土曜限定プレトーク 「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

- 13:00 プレトーク開場
13:10 プレトーク開始/
広瀬 大介氏
(1階席1列~14列でお聞きください)
13:25 プレトーク終了
13:30 一般開場
14:00 開演

アレクサンダー・リープライヒ 指揮者

Alexander LIEBREICH



©SammyHart

ドイツのレーゲンスブルク生まれ。ミュンヘン音楽演劇大学とザルツブルク・モーツァルテウムにて学び、クラウディオ・アバドとミハエル・ギーレン両氏の薫陶を受けた。現在、プラハ放送交響楽団首席指揮者、リヒャルト・シュトラウス音楽祭芸術監督。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、ベルギー国立管、BBC響、BBCスコットランド響、ベルリン放送響、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シュトゥットガルト・フィル、ドレスデン・フィル、ルクセンブルク・フィル、チューリッヒ・トーンハレ管、ブルノ国立フィル、ワルシャワ国立フィル、サンクトペテルブルク響、NHK響、読売日本響、日本フィル、マーラー・チェンバー管、ベルリン古楽アカデミー等へ客演を重ねている。加えて革新的なプロジェクトもプロデュース、2002年にはユング・ドイチェ・フィルと共に北朝鮮と韓国を訪問、2011年には韓国のトンヨン国際音楽祭の音楽監督にヨーロッパ人として初めて就任、異文化交流を目的とした「イースト・ウェスト・レジデンス・プログラム」を実現、韓国にハイナー・ゲッベルス、ウンスク・チン、マルティン・グルビンガー、細川俊夫、ベアート・フラール等の作曲家を招聘を実現した。これまでミュンヘン室内管弦楽団芸術監督兼首席指揮者、韓国のトンヨン国際音楽祭音楽監督、ポーランド国立放送交響楽団首席指揮者兼芸術監督を歴任。シマノフスキとルトスワフスキの作品集をはじめ、ハイドン、モーツァルトイサン・コン、細川俊夫まで幅広いレパートリーのレコーディングをAccentus、ECM、ドイツ・グラモフォン、SONYへ残しており、いずれも国際的に高い評価を得ている。2016年にはバイエルン州政府から文化賞特別賞を受賞。

次回 第717回東京定期演奏会

サントリーホール

プログラム

指揮: 小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]

スメタナ: 連作交響詩《わが祖国》

料金 (消費税込み) 好評発売中

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 発売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

2020 1.17 (金) 19:00開演 1.18 (土) 14:00開演



©山本 倫子

指揮: 小林研一郎 [桂冠名誉指揮者]